

## 経営のヒント86 ヤマト運輸企業理念

**社訓は、わかりやすく。経営理念はドメインを明確に！**

ヤマト運輸企業理念

社訓 (昭和 6年制定)

1. ヤマトは我なり
2. 運輸行為は委託者の意思の延長と知るべし
3. **思想**を堅実に**礼節**を重んずべし

経営理念 (平成 7年制定)

ヤマトグループは、  
社会的インフラとしての**宅急便ネットワークの高度化**、  
より便利で快適な**生活関連サービスの創造**、  
革新的な**物流システムの開発**を通じて、  
豊かな社会の実現に貢献します。

先日のヤマト運輸の小倉社長の講演で感じたことは、  
社訓は、「わかりやすい!」「簡単」「明確」「すぐ憶えれる」  
経営理念は、「事業ドメイン (領域)を明確にしている」  
両者とも「やっていること」「やってはいけないこと」を明確に定義していることです。

社訓は毎日朝礼で唱和している。その社訓の内容の意味することは、

- ・ 全員経営、社員一人一人が経営者のつもりで、責任と権限をもって仕事をする。
- ・ 物を運んでいるのではない。真心 想いを伝達していると心しるということ。
- ・ コンプライアンス、倫理観、礼儀作法を大切にしろ。

**思想」とい言葉を社訓に堂々と使用していることに、正直ショックを受けました。**

現代 (近代) 教育を受けてきた我々からすると、思想や礼節とい言葉は、イデオロギーを感じるイメージを持っています。

あえて、そんな世の中の風潮の中で、「思想」や「礼節」とい言葉を選んだ、その勇氣ある決断。

その背景には、徹底的な社員教育に対する姿勢が感じられます。

入社時から何度も何度も、その意味合いや考え方を伝える経営陣の覚悟が示されている。

だから、郵政公社や他の宅配業者との社員のレベルの違いがあるのか?

と一部ですが理解出来たような気がしております。

### <経営のヒント>

社訓は簡潔明瞭に!

理念は事業ドメインを明確に!

**思想を堅実に礼節を重んじる!」これこそ人間として一番大切な価値観。**

**物を運んでいるのではない! 顧客の想いや心を届けている!」その仕事に対する誇り**

**ヤマトは我なり!」社員一人ひとりが主体性を持って欲しいとい考え方。**

短い言葉の中にダイヤモンドのような輝きを感じました。

ちょっとこれは誉めすぎか? 間違いなく言えることはクロネコヤマトの大ファンが一人増えたことです。